

小諸消防署 小諸市消防団本部

新庁舎建設を進めます

市民の安全安心を守る防災の「拠点施設」

現在の小諸消防署は、昭和49年に建設されたもので、建築後43年が経過し建物は手狭となり、著しい老朽化が進んでおります。また、耐震診断の結果から震度6以上では耐震性が保たれていない状況のため、消防庁舎の建て替えをするものでございます。現在地での建て替えは、用地の拡張が必要となるため法的な規制により、建設が困難であることが判明しました。

消防署は火災や救急、あらゆる災害に迅速に対応するため、出勤頻度の高い市街地付近の中心にあり、市内各地への現場到着時間の平均が最短となる出動体制を確保するには、幹線道路沿いに位置する場所が適地のため「旧小諸高校跡地」に決定しました。

現在、旧小諸高校跡地には福祉関連施設があり、また近隣の皆さんから親しまれた大切な場所ですが、現在考えられる市内唯一の適地のため選定したものでございます。

今後、敷地内施設や近隣の皆様には引き続き丁寧な説明の上、ご意見を伺いながら周辺環境にも配慮し、コンパクトで機能的な施設整備に努めていきたいと考えておりますので、市民の皆様のご理解ご協力をお願いします。

新消防庁舎の概要

●建設場所

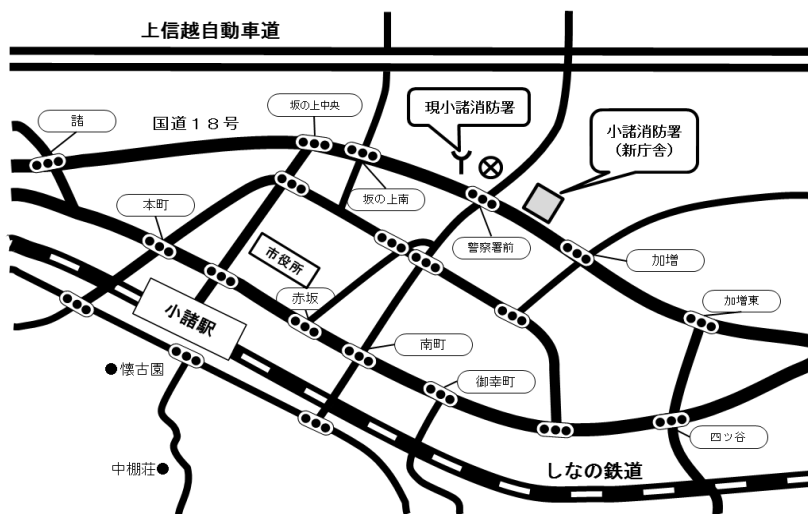
小諸市与良町六丁目
(旧小諸高校跡地)

●敷地面積 約4,900㎡

●建物概要

鉄筋コンクリート造3階建て
延べ床面積 約2,000㎡

●訓練塔 鉄骨造地上3階建て



平成32年度の運用開始を予定
しています。

今後のスケジュール

年	2017 (平成29年度)	2018 (平成30年度)	2019 (平成31年度)	2020 (平成32年度)
全体行程	機能・規模 建設地検討	基本設計	実施設計 発注準備	工事期間
その他	住民の皆さんへ説明	建物・敷地レイアウト、諸室の検討		
野岸小学校	グラウンド使用			